

授業科目名	数的処理演習（行政職）Ⅰ・Ⅱ	開講年次	3年次以上
サブタイトル	一般行政職公務員採用試験の合格を目指す	担当者	菅原 洋昌
講義概要	<p><b>【概要】</b>          国家一般職、裁判所事務官、地方上級、市役所等の一般行政職公務員採用試験の過去問をベースに、問題演習を行う。具体的には、授業ごとに模擬試験形式の問題を50分程度で演習し、残りの時間（40分程度）で解説を行う。模擬試験の対象範囲は、「数的推理」、「判断推理（空間把握を含む）」、「資料解釈」である。</p> <p><b>【到達目標】</b>          国家一般職、裁判所事務官、地方上級、市役所等の一般行政職公務員採用試験に合格する水準の学力を習得する。</p>		
履修条件	真剣に、公務員採用試験合格を目指す者。必ず、第1回目の講義に出席すること。		
教科書・参考書	<p><b>【教科書】</b>          授業ごとにプリントを配布する。</p> <p><b>【参考書】</b>          『国家一般職 [大卒] 教養試験 過去問 500』（実務教育出版）          『地方上級 教養試験 過去問 500』（実務教育出版）          『市役所 上・中級 教養・専門試験 過去問 500』（実務教育出版）          『東京都・特別区 I類 教養・専門試験 過去問 500』（実務教育出版）          『公務員試験 国家一般職 科目別・テーマ別 過去問題集（大卒程度／行政）』（TAC 出版）          『公務員試験 裁判所 科目別・テーマ別 過去問題集（一般職／大卒程度）』（TAC 出版）          『公務員試験 東京都 科目別・テーマ別 過去問題集（I類B／行政・一般方式）』（TAC 出版）          『公務員試験 特別区 科目別・テーマ別 過去問題集（I類／事務）』（TAC 出版）</p>		
授業内容	<p>&lt;第1回&gt; 公務員ガイダンス（合格勉強法）、実力診断テスト（第1回模擬試験）</p> <p>&lt;第2回～第15回&gt; 第2回～第15回模擬試験</p> <p>・各模擬試験は、数的推理と判断推理を中心に、頻出の問題から、最新の過去問まで幅広く良問のみを揃えたものになっている。</p>		
その他	<p>以下のことを望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての授業に出席し、復習をしっかりとすること。</li> <li>・参考書等を用いた積極的な問題演習を行うこと。</li> <li>・分からないことは積極的に質問をすること。</li> </ul>		